

東京大学 海外留学・国際交流プログラム報告書(3ヶ月以上1年未満用)

The University of Tokyo Study Abroad/Student Exchange Program Report Form (for programs from one semester to a year)

記入日/Date: 2019/1/11

■ID:A18021

■参加プログラム/Program: 全学交換留学

■プログラム情報/Program info.: <https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/go-global/ja/program-list-USTEP.html>

■派遣先大学/Host university: イリノイ大学アーバナ・シャンペーン校

■留学期間/Program period: 8/20/2018 ~ 12/20/2018

■東京大学での所属学部・研究科等/Faculty/Graduate School at UTokyo: 法学部第3類政治コース

■学年(留学開始時)/Year at the time of study abroad: 学部3年

■留学を決めるまでの経緯/How and why did you decide to study abroad?:

動機は大きく分けて、アメリカを主観的に捉える、日本を客観的に捉える、アメリカの政治に生で触れる、世界の学術的関心の相違をみる、言語の上達の5点。留学募集締め切りの1ヶ月くらい前に決心したと思う。自分のやりたいことを尊重してくれる運動部に所属していたので、部活面で困ることはなかったが、就活や公務員試験勉強の時期と重なる点は懸念事項だった。結果として民間の冬のインターンの選択肢は狭まってしまったが、公務員試験は一時帰国などで対応し、合格した。

留学の時期について/About the timing of the study abroad period

■留学前の本学での修学状況/Academic status BEFORE the program:

2018年/Academic year / 学部3年/University year / S2学期まで履修/Completed semester

■留学中の学籍/Academic Status during the studying abroad/program:

留学

■留学後の本学での修学状況/Academic status ON RETURN:

2019年/Academic year / 学部4年/University year / S1学期から履修開始/Semester

■留学にあたってこの時期を選んだ理由/Reason for choosing this period to study abroad:

一浪で入学しているので留年はしたくないという前提の中で、部活の最終学年をしっかりとコミットして過ごすため。また、進振りが終わって自分の進路が明確になってきた中で、就活に向けて経験値を高めるため。

学習・研究について/About study and research

■留学先で履修した授業科目と単位数の詳細/Subjects taken and credits earned:

Environmental Sustainability/3,
Intro to Academic Writing I/3,
Cities of the World/3,
Environmental Politics&Policy/3,
Eastern Europe & EU Integration/3

■留学中の学習・研究の概要/Overview of the study/research during study abroad:

授業は lecture が基本。授業によっては周囲の 4、5 人で軽く discussion する時間を設けたり、週一で group work をしたりする。理系は予習よりも復習課題が多い印象だったが、文系特に政治の授業は論文や教科書を計画的に読まないとい小テストや授業で取り残されやすい。ほとんどの授業が週一ペースでなんらかの課題を出してきた(選択式の小テスト、300 words 程度の reflection paper など)。本格的な英語の学術論文を書きたいという個人的な願望があったので、4,000 words (20 枚程度)の論文とその発表プレゼン、更にそれに至るまでのステップ課題を課す授業を履修した。確かに大変だったが、確実に知識を吸収している感覚があり、かなり有意義だった。

■ 留学先での 1 学期あたりの履修科目数と履修単位数/Number of subjects registered per semester and credits earned per semester :

4~6 科目/Subjects / 11~20 単位/credits

■ 1 週間あたりの学習・研究に費やした時間/Hours spent for study/research per week :

16~20 時間 時間/hours

■ 学習・研究以外の活動で取り組んだもの/Activities you took part in other than study/research :

スポーツ

■ 学習・研究以外の活動で取り組んだものの内容、または取り組まなかった理由/Details of the activities you chose, or the reason why you did not take part in any activity other than study/research :

剣道経験があったので剣道部に時々顔を出して稽古した。また週 2 以上でジムに通うようにして生活習慣を整えた。

■ 週末や長期休暇の過ごし方/How did you spend the weekends and vacations? :

週末ならシカゴ旅行は可能だが自分の場合は課題が多くてそこまでの余裕はなかった(一度だけ行った)。1 週間以上の休暇が 2 回あったので、1 回目はアメリカ南部 3 都市(ヒューストン、サンアントニオ、ニューオーリンズ)、2 回目は東海岸 3 都市(フィラデルフィア、DC、ニューヨーク)を周遊した。基本的には週末は 1 週間で溜まり溜まった課題の消化と翌週前半分の予習に充てていた。

派遣先大学の環境について/About environment at the host institution

■ 設備/Facilities :

図書館(音響ルーム、CG 作成ルーム、睡眠室、ゲームコーナーもある)は全米第 2 位の規模。スポーツ施設は 2 つあり、巨大なジムのほか屋内外のプールや各種屋内競技用の空間がある。アメフトのスタジアムあり。食堂は大学内に無数にあり学生証に登録されたクレジットを消費して使用。wifi は充実しており、パソコン経由で無料でテレビを見られる。接続の調子が悪い時は稀にある。

■ サポート体制/Support for students :

writer's workshop を活用すればライティングの力は十分につけられる。英語を second language にする人は、それ用に writing と speaking の授業があり、学期前のクラス分けテストの参加によって履修登録が可能。生活面での疑問は international student service が大方対応してくれる。精神面に関しては個人的に保健所が信用ならなかったので日本人達と会話することでケアした。

プログラム期間中の生活について/About life during the program

■ 宿泊先の種類/Type of accommodation :

学生寮

■ 宿泊先の様子、どのように見つけたか/Environment around the accommodation and how did you find it :

日本からの交換留学生全員がオンキャンパスの学生寮。大方が2人部屋だが自分は運よく個室だった(トイレ・バス共用)。イリノイ大から届くメールのリンクをもとに入寮申請が可能。またその際に雑貨購入パック(シーツ、枕、タオルなど)の案内もあったようだが自分は見逃したので、初日は布団枕無しの夜となり、その後徐々にアイテムを揃えていく感じだった。

■ 気候、大学周辺の様子、交通機関、食事等/Climate, environment around the institution, transportation, food, etc. :

サンクスギビングウィーク後に急激に冷え込む。大学自体が街なので治安は良い。バスが充実しており学生証を出せば無料で乗れる(学期初めに苦痛費を一括徴収なのでどんどん乗る方がお得)。深夜の帰宅が不安な人は所定の電話番号にてシェアバスを呼べるので女性は安心かもしれない(無料)。学食は高い割にそこまで満足できるものではないので、適宜外食。

■ お金の管理方法、現地の通貨事情/Management of money and situation about local economy :

多くの学生がPNCバンクの口座を開設するが自分は半年しかいないので開設せず、クレジットカード2枚(ともにvisa、上限あり)、デビットカード1枚(JCB: 大学周辺では全く使えず観光地のレストランなどで積極的に使用)、現金500ドルで対応した。

■ 治安、医療関係事情、心身の健康管理で気をつけたこと等、危機管理/Aspects of risk and safety management, local health care system, and any actions taken to maintain your health :

風邪は確実に引くが、大体タチの悪い風邪だった(自分の場合手足口病に感染)。友人は皮膚にカビが繁殖してしまったケースもあった。イリノイ大の場合医学部がないので附属の保健所が対応するのだが、自分の時も友人の時もファーストオピニオンは誤診で、何回か通ってようやく治療効果が出る感じだった。健康面の不安は大きいので日本人界隈で情報交換を頻繁に行った。

留学前の準備・手続きについて/About preparations and procedures before studying abroad

■ 留学先への入学手続き/Procedures for enrollment required by the host institution :

入寮の申し込み、授業登録、予防接種は期限などを自分でネットで確認しないといけないので連絡を待っていると見逃してしまう。イリノイ大の場合、留学生のサポートシステムは比較的整っている方だが、学期間に休暇に入ってしまうとオフィスからの連絡は一気に途絶えてしまうので、質問などは余裕を持って聞く必要がある。その他の書類は東大の窓口への提出など。

■ ビザの手続き/Procedures to obtain visas :

J-1。イリノイ大から送られてきた書類を元に米国大使館に申請。

■ 医療関係の準備/Preparations or actions taken to maintain your health :

予防接種の要件がかなり厳しい(種類が細かく、多い)。命に関わることなので、自分は万全を期して日本で予防接種を受けた(金額は高め)が、イリノイ大学の保健所でも受けられる(無料)。整腸剤やビタミンは日本から持参していいと思うが、風邪薬は現地で買うのがいいかもしれない。

■ 保険関係の準備/Preparations/procedures for insurance :

大学が要求する傷害保険はかなり安価で保証内容も制限が多いので、自分で一つ納得いく保険に入っておいてもいい。実際、現地では普段かからないような怖い病気にかかる日本人が数人いた他、旅行先での窃盗被害も起きた。ただ大学自体は非常に治安のいいところにあり、命の危険にさらされることはない。

■ 東京大学の所属学部・研究科(教育部)での手続き/Procedures required by faculties or graduate schools at UTokyo :

法学部は留学後に単位申請を行い、認可が下りたもののみ実際に加算される。留学期間中、東大での履修登録は原則禁止。

■ 語学関係の準備/Language preparation :

IELTS6.5

費用・奨学金に関すること/About expenses and scholarships to participate in studying abroad

■ 参加するために要した費用/Expenses of participation :

航空費/Airfare	200,000 円/JPY
派遣先への支払い(授業料・施設利用料など)/Payment to host institution (tuition, facilities fee, etc.)	40,000 円/JPY
教科書代・書籍代/Textbook / Book	100,000 円/JPY
海外留学保険料(東京大学指定のもの)/Overseas travel insurance fee (designated by UTokyo)	40,000 円/JPY
保険・社会保障料(留学先で必要だったもの)/Insurance and/or social security (required by host institution/region/country)	80,000 円/JPY

■ その他、補足等/Additional comments :

■ 留学先での毎月の生活費/Monthly cost of living during the study abroad period :

家賃/Rent	300,000 円/JPY
食費/Food	250,000 円/JPY
交通費/Transportation	7,000 円/JPY
娯楽費/Entertainment/Leisure	50,000 円/JPY

■ その他、補足等/Additional comments :

全ての経費(生活費から施設代、保険料まで)を一括りにまとめてオンラインで支払った。全体で5,721ドルだった。教科書代と娯楽費のみ随時支払い。(※注 上記は一括料金)

■ 留学のための奨学金の受給有無/Scholarships for study abroad :

受給した。

■ 奨学金の支給機関・団体名等/Name of the source of the scholarships :

東京大学海外奨学派遣事業

■ 受給金額(月額)/Monthly stipend :

80,000 円

■ 受給金額についての補足等/Additional comments about the monthly stipend :

■ 奨学金をどのように見つけたか/How did you find the scholarships? :

大学(本部)からの紹介

今後の予定について/About your future plans

■ 留学先で履修した授業科目のうち、単位認定申請をする(予定のもの)/The subjects for which you plan to (are planning to) transfer credit to UTokyo :

Intro to Academic Writing I/3

Eastern Europe & EU Integration/3
■ 留学前に取得済みの単位数/Number of credits earned at UTokyo BEFORE your study abroad :
50 単位/credit(s)
■ 留学先で取得し、単位認定申請を行う(予定の)単位数/Number of credits earned and (planned to be) transferred to UTokyo :
6 単位/credit(s)
■ これから本学で取得予定の単位数/Number of (expected) credits to be earned on return :
24 単位/credit(s)
■ 卒業/修了予定/(Expected) year/month of graduation :
2020 年 3 月

留学を振り返って/Reflection

■ 留学の意義、その他所感/Impact of the study abroad experience on yourself or your thoughts :
留学は、新たなアイデアを吸収し「世界の中の日本」をより身近に捉えられる。日本にはない何か(文化や制度)を見出し、それを日本に導入する事は本当に日本にとってプラスになりうるのか、という自分なりの着眼点は、海外に一定期間身を置かなければ意味を持たないので留学は重要。将来のキャリアを考えるいい機会にもなる。自分が目標としたことを概ね達成できた点でかなり満足している。
■ 今後のキャリアに対する考え方や就職活動に与えた影響/Impact of the program on your thoughts for a career or job hunting :
アメリカの政治関心度の高さも相まって、公務員やシンクタンクといったパブリックセクターへの関心が強まった。
■ 留学による今後のキャリア・就職活動へのメリット・デメリット/Merit/Demerit of studying abroad on your future career/job hunting :
メリットは、人事の方が興味を持って対応してくれることだが、デメリットとしては国家総合職教養区分に時期が丸かぶりしたこと(時間を縫って試験勉強し、二回一時帰国して受験した)と、民間就活に出遅れてしまうこと。
■ 留学中に行った就職活動/Job hunting activities during study abroad :
留学先から日本の新卒採用・インターンシップなどに応募・受験した。
■ 進路・就職先(就職希望先)/Career/Occupation (planned) :
公的機関, 民間企業、国家公務員、シンクタンク・コンサルタント業界
■ 今後留学を考えている学生へのメッセージ、アドバイス/Any messages or advice for future participants :
目的を明確にすればするほど留学で得るものは多くなります。また、その国の文化にどっぷりつからなければ得られない経験は確実にあります。留学を通して、そういった貴重なツールを身につけることは帰国後の学生生活のみならず将来のキャリアにもプラスの影響を与えてくれるはず。留学経験者は意外と身近にいますから、そういった人に積極的に相談し、留学というものを現実的に捉え、ぜひ実行に移して欲しいです。応援しています。
■ 準備段階や留学中に役に立ったウェブサイト、出版物/Websites or publications which were useful while preparing for or during your time overseas :
Go Global Web サイト

東京大学 海外留学・国際交流プログラム報告書(3ヶ月以上1年未満用)

The University of Tokyo Study Abroad/Student Exchange Program Report Form (for programs from one semester to a year)

記入日/Date: 2019/5/16

■ID:A18022

■参加プログラム/Program: 全学交換留学

■プログラム情報/Program info.: <https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/go-global/ja/program-list-USTEP.html>

■派遣先大学/Host university: イリノイ大学アーバナ・シャンペーン校

■留学期間/Program period: 8/20/2018 ~ 5/10/2019

■東京大学での所属学部・研究科等/Faculty/Graduate School at UTokyo: 経済学部経営学科

■学年(留学開始時)/Year at the time of study abroad: 学部4年

■留学を決めるまでの経緯/How and why did you decide to study abroad?:

東大のサマープログラムなどを通して、留学や将来海外で働くことに対する関心が高まった。2年生が終わったあたりから留学を考え始め、3年の初めに留学を決めた。1年間留学したかったが留学開始学年が4年だったため、学年を落としてまで、また就活でのリスクを負ってまで留学するかどうかは迷った。ただ、将来海外で働きたいことなど長期的な視点で見て留学を決意した。この1年分の金銭的な援助もしてくれた家族にも感謝。

留学の時期について/About the timing of the study abroad period

■留学前の本学での修学状況/Academic status BEFORE the program:

2018年/Academic year / 学部4年/University year / S1学期まで履修/Completed semester

■留学中の学籍/Academic Status during the studying abroad/program:

留学

■留学後の本学での修学状況/Academic status ON RETURN:

2019年/Academic year / 学部4年/University year / S2学期から履修開始/Semester

■留学にあたってこの時期を選んだ理由/Reason for choosing this period to study abroad:

留学をしたいと思うようになったのが3年生になってからだったので、必然的に4年での留学となった。これと言って事情が無い限り、4年になってから留学するメリットはほとんどないと思う。留学したいという気持ちが早いうちからあるなら2年か3年で留学してしまうのが良いと思う。ただ、専攻や興味関心が固まった状態で留学ができたのは数少ないメリットだと感じる。

学習・研究について/About study and research

■留学先で履修した授業科目と単位数の詳細/Subjects taken and credits earned:

- ・Environmental Economics/3,
- ・Inter Microeconomics/3,
- ・Inter Macroeconomics/3
- ・Intermediate Spanish/4,

<ul style="list-style-type: none"> ・Development Economics/3, ・Economics of Poverty Alleviation/3, ・Intro to Applied Econometrics/3, ・Topics in Econometrics/3, ・Spanish in the Professions/4, ・Economics and Business in Costa Rica (study abroad)/3
<p>■ 留学中の学習・研究の概要/Overview of the study/research during study abroad :</p>
<p>期末試験ベースで成績が決まる日本(少なくとも東大経済学部はそう)に対し、課題や中間試験などが多い。4 週間連続で中間試験があり、かつ課題も絡みついてくるといった状況は珍しくない。コンスタントな勉強は求められると思う。ただ、その分しっかりついていけば良い成績を取るのとはそれほど難しくないと感じた。</p>
<p>■ 留学先での 1 学期あたりの履修科目数と履修単位数/Number of subjects registered per semester and credits earned per semester :</p>
<p>4~6 科目/Subjects / 11~20 単位/credits</p>
<p>■ 1 週間あたりの学習・研究に費やした時間/Hours spent for study/research per week :</p>
<p>21 時間以上 時間/hours</p>
<p>■ 学習・研究以外の活動で取り組んだもの/Activities you took part in other than study/research :</p>
<p>スポーツ</p>
<p>■ 学習・研究以外の活動で取り組んだものの内容、または取り組まなかった理由/Details of the activities you chose, or the reason why you did not take part in any activity other than study/research :</p>
<p>寮からジムが近かったので、定期的に通っていた。</p>
<p>■ 週末や長期休暇の過ごし方/How did you spend the weekends and vacations? :</p>
<p>課題や試験が忙しい時は勉強、時間がある時は少し遠出して買い物に行ったり飲みに行ったり。友人のアパートメントでパーティーなどもよくある。長期休暇は友人とカナダ、メキシコ、キューバなどに旅行した。春休みには大学の海外プログラムに参加した。</p>

派遣先大学の環境について/About environment at the host institution

<p>■ 設備/Facilities :</p>
<p>・図書館大きめの図書館がキャンパス内に散在しているので自習場所には困らない。全体的に綺麗だし設備も悪くないので留学生でもよく利用している人が多かったと思う。・スポーツ施設大きめのジムが2つ、サッカーコートやテニスコートなどもあったと思う。ジムには日本で見たことないような種類のマシンがあるほか、ランニングトラック、トレッドミル、ウェイトなど一式揃っておりかなり設備が充実している。バスケやバドミントンなどもできる。・食堂寮の近くを中心にキャンパス内に散在。前述の通り基本的には美味しくない。ただ、日本に比べて美味しくないというだけで自分のお気に入りの献立を見つければ生きていけるし、甘い物が好きな人はクッキーやケーキが美味しい。魚は期待しない方がよい。・PC など図書館や自習スペースに PC が設置されている。またキャンパス全域に WiFi が飛んでいるので携帯のデータ通信が無くても最悪生活はできる。携帯電話に関しては現地のキャリアでSIMカードを買っている人が多かった。</p>
<p>■ サポート体制/Support for students :</p>
<p>特に利用したサポートなどはなかったが、ほとんどの教授がオフィスアワーを設定しており、所定の時間に授業や課題に関する質問や雑談などで教授のオフィスを訪問できるようになっている。語学では非ネイテ</p>

イヴのための英語のクラスがあったらしいが、自分は利用しなかった。

プログラム期間中の生活について/About life during the program

■ 宿泊先の種類/Type of accommodation :

学生寮

■ 宿泊先の様子、どのように見つけたか/Environment around the accommodation and how did you find it :

キャンパスの寮で、3人部屋。エアコンとセントラルヒーティングがついていて、大きめの食堂まで徒歩2分くらい。大学に申込手続きをする段階で自動的に案内が来るので分かりやすいと思う。キャンパスシティのため寮がいくつもあるので、留学経験者に情報を聞いて近くの食堂の様子、授業がある建物へのアクセス、個室かどうかなど総合的に判断して応募先を決めると良いです。アパートメントを契約するという選択肢もあるが、少し情報を得るのが難しいし不安かもしれない。

■ 気候、大学周辺の様子、交通機関、食事等/Climate, environment around the institution, transportation, food, etc. :

・気候春と秋が短く、夏はそれほど暑くないので過ごしやすい。冬は地獄。今年は気温が-30度を下回る日があり、寒すぎて危険なため休校になった日もあった。上下のヒートテック、雪靴、ベンチコート、耳当て、ニット帽、マフラーなど持参あるいは現地で購入しないと生きていけないと思う。・大学周辺の様子キャンパスシティのため、娯楽施設はそこまで豊富ではない。ただ設備が豊富なジムがあったり、パブがあったり、パーティーやイベントが高頻度で開催されたりする。お酒が飲めるのと飲めないの(21歳以上か否か)とで娯楽の選択肢の幅が変わるかもしれない。・交通機関料金が大学に事前に払うお金に含まれており、バスは学生証を提示すればいくらでも乗れる。バスを利用してショッピングモールやダウンタウンに行くこともできるので、時間がある日や休みの日には友達と少し遠出することもできる。またUberが普及しているので夜遅くなった日や人数が多い日などは上手く利用すると楽。・食事個人差はあれ、アメリカ人は味のセンスが絶望的。寮に入る場合は強制的にある程度食堂での食事を余儀なくされますが、不味くはないけど美味しくもない、くらいの食事がほとんど。まともな米が食べられないのはアジア人の我々にとっては致命的なので、たまに中国系か韓国系の店に行くと良い。メキシカンやステーキハウスなんかは日本に少なく結構美味しい店も多いので、アメリカにいる間に行くと思う。寮のキッチン予約制で設備も悪いので、実質アパートメントを契約しないと自炊はできないと思って良い。

■ お金の管理方法、現地の通貨事情/Management of money and situation about local economy :

基本的にはクレジットカードで何でも支払い可。私は現金を多めに持って行きすぎてかなり余ってしまった。現地で銀行口座を開設することができ、それを利用して寮費を支払うと少しだけ手数料が減る。額が額だけに数万円単位で節約できるので、開設すると良い。

■ 治安、医療関係事情、心身の健康管理で気をつけたこと等、危機管理/Aspects of risk and safety management, local health care system, and any actions taken to maintain your health :

基本的には治安は良いが、かつてガンシューティングがあったとかいう話も聞くので特に女の子は夜の一人歩きは避けた方がいいと思う。メインストリートは週末夜は酔っ払い率高め。家まで筋骨隆々の警察官が同伴してくれる大学のサービスなどもあるので、心配な人は利用してみるといいかもしれない。医療関係ではオンキャンパスに保健センターがあり、薬もその場でもらえる。メインストリートに大きめの薬局チェーンもあるため、OTC薬も比較的簡単に手に入る。乾燥がひどい時期があり気温の上下動も激しいので、食事や生活リズムなど健康管理は意識すべきだと思う。私はかなり体調を崩した回数が多かったと思う。

留学前の準備・手続きについて/About preparations and procedures before studying abroad

■ 留学先への入学手続き/Procedures for enrollment required by the host institution :

いわゆる Statement of Purpose、先生からの推薦状、英語能力証明書や東大の成績表を提出。誓約書や契約などはすべて電子署名のため楽だった。基本的にはほぼすべてインターネットのサイトを利用して提出するため、手続きはやりやすいし分かりやすいと思う。推薦状に関しては先生方に早めにお問い合わせすると良いと思う。

■ ビザの手続き/Procedures to obtain visas :

J-1 ビザを取得。インターネットで必要情報を入力し、必要書類をそろえて大使館で面接。手続きが煩雑、大使館での待ち時間が長い、ビザが貼り付けられたパスポートが送付されるまでに数週間かかるなどあるので、留学が決まったらできるだけ早めに準備すべき。留学中に旅行などでアメリカ以外の国に行く場合、ビザの書類(DS2019)を持って行かないとアメリカに帰国できなくなるので注意。

■ 医療関係の準備/Preparations or actions taken to maintain your health :

はしかなどいくつかの感染症のワクチンの接種が求められる。ただ足りなくても留学先の保健センターで受けることができるしその方が安い場合もあるので、値段を調べてあえて留学前に済ませない選択肢もある。東大の保健センターで接種する場合は健康診断を受けている必要があるので注意。私はそのせいで接種が数週間遅れた。常備薬については、体調を崩しやすい人は多めに持って行った方がいいと思う。アメリカでは咳止めや解熱鎮痛剤は効き目の強い薬が OTC で簡単に買えるが、抗生物質は処方箋が必要。

■ 保険関係の準備/Preparations/procedures for insurance :

東大指定の保険に加入したが、メンタルヘルスか何かカバーされていなかったせいでイリノイ大学の保険にも重複して加入しないとけなかった。もし追加料金などで東大指定の保険をカスタマイズできるなら、足りない部分を調べてそれを追加すると少しお金が節約できるはず。

■ 東京大学の所属学部・研究科(教育部)での手続き/Procedures required by faculties or graduate schools at UTokyo :

ゼミの単位分割を先生と相談し、申請書を出した。それ以外は特になし。

■ 語学関係の準備/Language preparation :

留学開始の1年前くらいに TOEFL99 点を取り、留学年の6、7月はオックスフォード大学の IARU サマープログラムに参加した。ただ、正直英語試験の点数が何点であろうと行ってしまえば気合でどうにかなるし、そこでどうにかしようという気持ちの方が大事だと思う。

費用・奨学金に関すること/About expenses and scholarships to participate in studying abroad

■ 参加するために要した費用/Expenses of participation :

航空費/Airfare	100,000 円/JPY
派遣先への支払い(授業料・施設利用料など)/Payment to host institution (tuition, facilities fee, etc.)	550,000 円/JPY
教科書代・書籍代/Textbook / Book	50,000 円/JPY
海外留学保険料(東京大学指定のもの)/Overseas travel insurance fee (designated by UTokyo)	80,000 円/JPY
保険・社会保障料(留学先で必要だったもの)/Insurance and/or social security (required by host institution/region/country)	10,000 円/JPY

■ その他、補足等/Additional comments :

一時帰国や旅行、キャリアフォーラムなどで実際はもっと旅費を使った

■ 留学先での毎月の生活費/Monthly cost of living during the study abroad period :

家賃/Rent	130,000 円/JPY
食費/Food	10,000 円/JPY
交通費/Transportation	2,000 円/JPY
娯楽費/Entertainment/Leisure	5,000 円/JPY

■ その他、補足等/Additional comments :

家賃(寮費)に食堂の利用料が含まれている。

■ 留学のための奨学金の受給有無/Scholarships for study abroad :

受給した。

■ 奨学金の支給機関・団体名等/Name of the source of the scholarships :

トビタテ留学 JAPAN

■ 受給金額(月額)/Monthly stipend :

160,000 円

■ 受給金額についての補足等/Additional comments about the monthly stipend :

留学準備金、航空券支援あり。

■ 奨学金をどのように見つけたか/How did you find the scholarships? :

大学(本部)からの紹介

今後の予定について/About your future plans

■ 留学先で履修した授業科目のうち、単位認定申請をする(予定のもの)/The subjects for which you plan to (are planning to) transfer credit to UTokyo :

- ・ Inter Microeconomics/3,
- ・ Inter Macroeconomics/3,
- ・ Development Economics/3,
- ・ Economics of Poverty Alleviation/3,
- ・ Intro to Applied Econometrics/3,
- ・ Topics in Econometrics/3

■ 留学前に取得済みの単位数/Number of credits earned at UTokyo BEFORE your study abroad :

64 単位/credit(s)

■ 留学先で取得し、単位認定申請を行う(予定の)単位数/Number of credits earned and (planned to be) transferred to UTokyo :

18 単位/credit(s)

■ これから本学で取得予定の単位数/Number of (expected) credits to be earned on return :

30 単位/credit(s)

■ 卒業/修了予定/(Expected) year/month of graduation :

2020 年 3 月

留学を振り返って/Reflection

<p>■ 留学の意義、その他所感/Impact of the study abroad experience on yourself or your thoughts :</p>
<p>語学力は英語スペイン語共に伸びた。また図太く生きる力も付いたと思う。就職先も決まったし将来のやりたいことも膨れ上がり、留学を通して全体として未来志向が強くなったと思う。</p>
<p>■ 今後のキャリアに対する考え方や就職活動に与えた影響/Impact of the program on your thoughts for a career or job hunting :</p>
<p>キャリアフォーラムに参加して就職先を決めることができた。ただ、留学を通して将来は国際的な機関などで働いてみたいという気持ちが強まった。</p>
<p>■ 留学による今後のキャリア・就職活動へのメリット・デメリット/Merit/Demerit of studying abroad on your future career/job hunting :</p>
<p>留学経験があるということは日本の就職活動ではプラスになるし、働き始めた後もし文化経験や語学力があるのは強みになる可能性が高いと思う。ただ、留学の時期が就活の時期とかぶるとリスクは高い。</p>
<p>■ 留学中に行った就職活動/Job hunting activities during study abroad :</p>
<p>学外の就職活動イベントに参加した。留学先から日本の新卒採用・インターンシップなどに応募・受験した。</p>
<p>■ 進路・就職先(就職希望先)/Career/Occupation (planned) :</p>
<p>民間企業、米系コンサルティングファーム</p>
<p>■ 今後留学を考えている学生へのメッセージ、アドバイス/Any messages or advice for future participants :</p>
<p>準備も面倒でやることが多いし、いざ留学するかという決断には時間がかかるし、留学するなら時間面でも費用面でもコストが大きいです。ただ、行こうかどうか迷っている人なら思い切って行って後悔しないし何か得るものはあるはずなのでぜひ前向きに考えてみてください。</p>
<p>■ 準備段階や留学中に役に立ったウェブサイト、出版物/Websites or publications which were useful while preparing for or during your time overseas :</p>
<p>特になし。自分が留学を考えている大学に実際に留学していた人に話を聞くのが一番だと思います。</p>

東京大学 海外留学・国際交流プログラム報告書(3ヶ月以上1年未満用)

The University of Tokyo Study Abroad/Student Exchange Program Report Form (for programs from one semester to a year)

記入日/Date: 2019/5/19

■ID: A18023

■参加プログラム/Program: 全学交換留学

■プログラム情報/Program info.: <https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/go-global/ja/program-list-USTEP.html>

■派遣先大学/Host university: イリノイ大学アーバナ・シャンペーン校

■留学期間/Program period: 8/20/2018 ~ 5/10/2019

■東京大学での所属学部・研究科等/Faculty/Graduate School at UTokyo: 教養学部理科I類

■学年(留学開始時)/Year at the time of study abroad: 学部2年

■留学を決めるまでの経緯/How and why did you decide to study abroad?:

高校時代から留学したいと思っており、東大が奨学金込みの交換留学プログラムを提供していると知って申し込んだ。

留学の時期について/About the timing of the study abroad period

■留学前の本学での修学状況/Academic status BEFORE the program:

2018年/Academic year / 学部2年/University year / S2学期まで履修/Completed semester

■留学中の学籍/Academic Status during the studying abroad/program:

留学

■留学後の本学での修学状況/Academic status ON RETURN:

2019年/Academic year / 学部2年/University year / A1学期から履修開始/Semester

■留学にあたってこの時期を選んだ理由/Reason for choosing this period to study abroad:

2年生で行くのが最速だと知り、早ければ早い方が良かったから。

学習・研究について/About study and research

■留学先で履修した授業科目と単位数の詳細/Subjects taken and credits earned:

Intro to Computer Science/4,
 Cities of the World/3,
 Big Bang, Black Hole and The End of The Universe/3,
 Learning and Memory/3,
 Intro to English Pronunciation/0,
 Data Structures/4,
 Public Transportation/3,
 Database System/3,
 Intro to Global Study/3

■留学中の学習・研究の概要/Overview of the study/research during study abroad:

課題が多く、予習が必要な授業も多かった。余暇の多くは授業の課題や予習復習に割いていた。
■ 留学先での 1 学期あたりの履修科目数と履修単位数/Number of subjects registered per semester and credits earned per semester :
4~6 科目/Subjects / 11~20 単位/credits
■ 1 週間あたりの学習・研究に費やした時間/Hours spent for study/research per week :
16~20 時間 時間/hours
■ 学習・研究以外の活動で取り組んだもの/Activities you took part in other than study/research :
取り組んでいない。
■ 学習・研究以外の活動で取り組んだものの内容、または取り組まなかった理由/Details of the activities you chose, or the reason why you did not take part in any activity other than study/research :
現地でできた友人との交流を大事にしていたので、余暇は友人と食事したりスポーツしたり出かけたりすることが多かった。
■ 週末や長期休暇の過ごし方/How did you spend the weekends and vacations? :
週末は基本キャンパス内で過ごした。課題をしたり友人と遊んだりしていた。長期休暇はアメリカ国内やメキシコキューバなどを旅行した。

派遣先大学の環境について/About environment at the host institution

■ 設備/Facilities :
wifi 完備、PC が大量に設置された図書館多数。勉強する場所には困らなかった。アメリカ最大級のキャンパス内ジムもあり、非常に便利だった。
■ サポート体制/Support for students :
非ネイティブスピーカーのための英語学習クラスが無料で開講されている。また、英文の添削サービスなども受けられる。

プログラム期間中の生活について/About life during the program

■ 宿泊先の種類/Type of accommodation :
学生寮
■ 宿泊先の様子、どのように見つけたか/Environment around the accommodation and how did you find it :
キャンパス内にある男女共用の学生寮。3 人でルームシェアした。一部屋にベッドが 3 つあり、トイレとシャワーはフロアに 2 つあり全員で共用だった。大学からの紹介。

■ 気候、大学周辺の様子、交通機関、食事等/Climate, environment around the institution, transportation, food, etc. :
イリノイ州のシカゴから車で 3 時間離れた内陸ということで、冬は非常に寒かった。キャンパスタウンの中に大学施設やレストラン、病院などある程度揃っているが、街の外側はトウモロコシ畑に囲まれており娯楽が少なかった。キャンパス内はバスで移動が可能。
■ お金の管理方法、現地の通貨事情/Management of money and situation about local economy :
日本で作ったクレジットカードと、現地で開設した銀行口座を使っていた。
■ 治安、医療関係事情、心身の健康管理で気をつけたこと等、危機管理/Aspects of risk and safety management, local health care system, and any actions taken to maintain your health :
治安は良い。大学の保健センターはあるが、不十分な場合はちゃんとした病院に行くことを勧める。

留学前の準備・手続きについて/About preparations and procedures before studying abroad

■ 留学先への入学手続き/Procedures for enrollment required by the host institution :

大学から留学申請用のインターネットアカウントが留学生一人一人に提供され、そのマイページに必要な情報を記入・アップロードして手続きを行った。提出情報は、生年月日などの基本情報、パスポート、東大での成績表、英語能力試験のスコア、教授からの推薦状、保険の契約状況、予防接種状況、家庭の財政状況など。大学から手順を知らせるメールが届き次第早め早めに手続きを始めることをオススメする。

■ ビザの手続き/Procedures to obtain visas :

J1 ビザを取得した。アメリカ大使館での面接の予約を数週間前にする必要がある、ビザ取得まで合計で1ヶ月ほどかかった。早め早めに始めるのが大切。

■ 医療関係の準備/Preparations or actions taken to maintain your health :

東大の提供する健康診断を受けた。また、予防接種をいくつか受けた。ただ予防接種は受け入れ先大学の保険センターで到着後に受けることもでき、そちらの方が結果的に安く済んだ。

■ 保険関係の準備/Preparations/procedures for insurance :

東大が指定している東京海上日動の付帯海学に申し込んだ。

■ 東京大学の所属学部・研究科(教育部)での手続き/Procedures required by faculties or graduate schools at UTokyo :

留学手続き。自分は2年次に留学に行ったため、帰国後に進振りができるかどうか、教務課に入念に確認した。

■ 語学関係の準備/Language preparation :

あまり英語の準備をする時間がなかった。英語の音声や動画に触れるなど、最低限なにかしら準備することをすすめる。

費用・奨学金に関すること/About expenses and scholarships to participate in studying abroad

■ 参加するために要した費用/Expenses of participation :

航空費/Airfare	190,000 円/JPY
派遣先への支払い(授業料・施設利用料など)/Payment to host institution (tuition, facilities fee, etc.)	1,200,000 円/JPY
教科書代・書籍代/Textbook / Book	20,000 円/JPY
海外留学保険料(東京大学指定のもの)/Overseas travel insurance fee (designated by UTokyo)	80,000 円/JPY
保険・社会保障料(留学先で必要だったもの)/Insurance and/or social security (required by host institution/region/country)	80,000 円/JPY

■ その他、補足等/Additional comments :

長期休暇中の旅行でかなりお金を使った。合計 1,000,000 円ほどだと思う。

■ 留学先での毎月の生活費/Monthly cost of living during the study abroad period :

家賃/Rent	75,000 円/JPY
食費/Food	65,000 円/JPY
交通費/Transportation	0 円/JPY
娯楽費/Entertainment/Leisure	2,000 円/JPY

■ その他、補足等/Additional comments :

家賃と食費は、寮費としてあらかじめ払っていたので、自分で意識して使うお金は外食費くらいだった。

■ 留学のための奨学金の受給有無/Scholarships for study abroad :

受給した。

■ 奨学金の支給機関・団体名等/Name of the source of the scholarships :

JASSO

■ 受給金額(月額)/Monthly stipend :

80,000 円

■ 受給金額についての補足等/Additional comments about the monthly stipend :

■ 奨学金をどのように見つけたか/How did you find the scholarships? :

大学(本部)からの紹介

今後の予定について/About your future plans

■ 留学先で履修した授業科目のうち、単位認定申請をする(予定のもの)/The subjects for which you plan to (are planning to) transfer credit to UTokyo :

なし。

■ 留学前に取得済みの単位数/Number of credits earned at UTokyo BEFORE your study abroad :

65 単位/credit(s)

■ 留学先で取得し、単位認定申請を行う(予定の)単位数/Number of credits earned and (planned to be) transferred to UTokyo :

0 単位/credit(s)

■ これから本学で取得予定の単位数/Number of (expected) credits to be earned on return :

60 単位/credit(s)

■ 卒業/修了予定/(Expected) year/month of graduation :

2021 年 3 月

留学を振り返って/Reflection

■ 留学の意義、その他所感/Impact of the study abroad experience on yourself or your thoughts :

多様な考え方や価値観、新しい技術や流行に触れて、自分の視野が格段に広がったことが1番の収穫だと思う。満足していないことはあまりないが、強いてあげるとしたら期待していたより英語力が上がらなかったこと。

■ 今後のキャリアに対する考え方や就職活動に与えた影響/Impact of the program on your thoughts for a career or job hunting :

将来やりたいことがはっきりしてきたことが一番の影響だと思う。

■ 留学による今後のキャリア・就職活動へのメリット・デメリット/Merit/Demerit of studying abroad on your future career/job hunting :

メリットは先ほど書いたように視野が広がったこと。デメリットは卒業までに5年かかってしまうこと。

■ 留学中に行った就職活動/Job hunting activities during study abroad :

いずれも行っていない。

■ 進路・就職先(就職希望先)/Career/Occupation (planned):

■ 今後留学を考えている学生へのメッセージ、アドバイス/Any messages or advice for future participants :

迷っているなら行った方が良いと思う。今までずっと日本で暮らしてきた学生は特に。

■ 準備段階や留学中に役に立ったウェブサイト、出版物/Websites or publications which were useful while preparing for or during your time overseas :

前年度に同じ大学に留学していた先輩が執筆していたブログ。

東京大学 海外留学・国際交流プログラム報告書(3ヶ月以上1年未満用)

The University of Tokyo Study Abroad/Student Exchange Program Report Form (for programs from one semester to a year)

記入日/Date: 2019/5/22

■ID: A18024

■参加プログラム/Program: 全学交換留学

■プログラム情報/Program info.: <https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/go-global/ja/program-list-USTEP.html>

■派遣先大学/Host university: イリノイ大学アーバナ・シャンペーン校

■留学期間/Program period: 1/9/2019 ~ 5/10/2019

■東京大学での所属学部・研究科等/Faculty/Graduate School at UTokyo: 教養学部超域文化科学分科表象文化論
コース

■学年(留学開始時)/Year at the time of study abroad: 学部3年

■留学を決めるまでの経緯/How and why did you decide to study abroad?:

留学は高校時代からしたかったので、あまり迷わなかったです。

留学の時期について/About the timing of the study abroad period

■留学前の本学での修学状況/Academic status BEFORE the program:

2018年/Academic year / 学部3年/University year / A2学期まで履修/Completed semester

■留学中の学籍/Academic Status during the studying abroad/program:

留学

■留学後の本学での修学状況/Academic status ON RETURN:

2019年/Academic year / 学部4年/University year / A1学期から履修開始/Semester

■留学にあたってこの時期を選んだ理由/Reason for choosing this period to study abroad:

もともと3年の夏から1年間留学する予定だったが、どうしても12月までかかるサークルを最後までやり切ってから引退したかったため、後半セメスターのみの留学に変更して頂いた。

学習・研究について/About study and research

■留学先で履修した授業科目と単位数の詳細/Subjects taken and credits earned:

Intro to Social Issue Theatre/3

Feminist & Gender Theory/3,

Sexuality in Modern Europe/3

Intro to Political Science/3

■留学中の学習・研究の概要/Overview of the study/research during study abroad:

基本的には Gender and Women's Studies (GWS) の授業をとっていました。東大での専攻と同じなので、チャレンジングでしたがとても楽しく学べました。

■留学先での1学期あたりの履修科目数と履修単位数/Number of subjects registered per semester and credits earned per semester:

4~6 科目/Subjects / 11~20 単位/credits
■ 1 週間あたりの学習・研究に費やした時間/Hours spent for study/research per week :
21 時間以上 時間/hours
■ 学習・研究以外の活動で取り組んだもの/Activities you took part in other than study/research :
文化活動
■ 学習・研究以外の活動で取り組んだものの内容、または取り組まなかった理由/Details of the activities you chose, or the reason why you did not take part in any activity other than study/research :
自分の専攻に関連する地域のスクリーニングやパネルディスカッション等に足を運びました。また、何度か Krannert Center という施設で芸術作品を見に行きました。
■ 週末や長期休暇の過ごし方/How did you spend the weekends and vacations? :
週末は友達とコーヒーを飲みつつ喋ったり、ハウスパーティーに行ったり、勉強したり、バーで飲んだりという感じでした。Facebook を見ていれば、週末は何かしらイベントがやっているものなので、楽しめると思います。Spring break ではニューヨークとオーランドに行きました。楽しかったです！笑

派遣先大学の環境について/About environment at the host institution

■ 設備/Facilities :
図書館は全米 2 位のサイズだそうです！！それは本当に素晴らしいです。Wifi も基本は良かったと思います。東大よりは強いです。私はあまり利用しませんでした。2 つジムがあります。片方にはホットタブがあったので、冬場友達とお風呂に浸かれて良かったです。
■ サポート体制/Support for students :
先生方はみんなフレンドリーで、オフィスアワーをしっかりとってっていました。

プログラム期間中の生活について/About life during the program

■ 宿泊先の種類/Type of accommodation :
学生寮
■ 宿泊先の様子、どのように見つけたか/Environment around the accommodation and how did you find it :
大学のホームページを通じて見つけました。一番見つけやすくも手続きも簡単だと思います。University name housing と検索をかければ一番上に出てくるのではないのでしょうか。また、私は色々手続きが遅かったので渡米 2 週間前まで宿が決まっていなかったのですが、そこから手続きを開始して 1 週間前によく寮が決まりました。寮の手続きが早くて本当に助かりました。未知の土地で寝床がないというのは非常に恐ろしいことなので、家だけはなるべく早く決めた方が良かったです。

■ 気候、大学周辺の様子、交通機関、食事等/Climate, environment around the institution, transportation, food, etc. :
寒すぎます。一度-25 度を記録した日は授業がなくなりました。ユニクロのヒートテックとヒートテックタイツと寒い地域用のダウンを必ず揃えてください。バスは夜中の 3 時か 4 時頃まで動いているので、とてもありがたいです。あとは Uber か Lyft を使うしかありません。食事は寮のダイニングホールがあったので楽でした。アジア系のレストランも豊富なので日本食が恋しくなることはそこまでありませんでした。一蘭だけ本当に食べたくなりました。
■ お金の管理方法、現地の通貨事情/Management of money and situation about local economy :
現地で PNC Bank という口座を開きました。オリエンテーションで教えてくれるし、10 分で開設できるので

オススメです。国際送金してもらえばデビットカードとして使えますし、現地では Venmo というスマホの送金手段としても使えます。あと、本当にたまに現地で作成したカードしか受け付けていないサービスがあるので(カードを作成した地域の zip code(日本で言う郵便番号)を記入する欄がある)、口座を開設した方がストレスフリーな気がします。あとは 2 枚ほどクレジットカードを持って行きました。自分のものと家族用の 2 種類で、家族用クレカは旅行中のホテル代や飛行機代などの大きめの買い物をする時に役立ちました。

■ 治安、医療関係事情、心身の健康管理で気をつけたこと等、危機管理/Aspects of risk and safety management, local health care system, and any actions taken to maintain your health :

治安は良い方です。でもやはり夜一人で長い時間出歩くのは危険です。一度夜にギャングが男性を殴ったというような噂が流れました。大学付属の医療機関があるので便利です。心身は基本常に健康でした。家にこもるのではなく、とりあえず国籍問わず色々な人に会ってみるというのが大事だと思います。

留学前の準備・手続きについて/About preparations and procedures before studying abroad

■ 留学先への入学手続き/Procedures for enrollment required by the host institution :

東大に交換留学申請書を提出し、面接を受けたのち合格通知を受け取る。その後留学先大学から連絡があるので、それに従って諸々の提出物や手続きを進める(細かい手続きは忘れませんでしたすみません)。

■ ビザの手続き/Procedures to obtain visas :

アメリカビザを取得した。ビザの取得手続きはググればすぐわかるが、アメリカ大使館への個人情報打ち込みにもものすごく長い時間がかかるので、早め早めに取り掛かるのが良い。面倒臭がって証明写真を家の壁で撮ると受理してもらえず二度手間になるので(私は撮り直した証明写真を後日大使館に郵送しました)、しっかり証明写真機で撮りましょう。1分で終わる面接を受けにアメリカ大使館に向く必要があるが、その予約は割とすぐに埋まってしまう。また、混雑しているときは3時間待ちなどもありうるので、予約時間より早めに到着していることが望ましい。面接後多分2週間ほどでビザのついたパスポートが届くので、渡米前に余裕を持ってパスポートを準備できるようにしておきましょう。

■ 医療関係の準備/Preparations or actions taken to maintain your health :

アメリカは留学参加者がいくつかの細かい予防接種を受ける必要があるなので、事前に調べてトラベルクリニックで受けておきましょう。ギリギリになるとかなり面倒です。最悪の場合現地で受けられるらしいですが、まあ日本で準備できていた方が良いと思います。

■ 保険関係の準備/Preparations/procedures for insurance :

私の大学(University of Illinois at Urbana Champaign)は現地での保険加入が義務付けられていました。しかし東大側からの保険加入も必須だったため、二重で保険に入るという愚かな結果となりました。現地での保険は自国からの加入済み保険がある程度の基準を満たしていれば免除できるものだったのですが、東大の保険はそれをカバーしていなかったため、免除できませんでした。過去の留学生は東大の保険加入時に内容をアップグレードして、現地の保険を免除することが出来たようですが、それが現在も可能かどうかはわかりません。

■ 東京大学の所属学部・研究科(教育部)での手続き/Procedures required by faculties or graduate schools at UTokyo :

所属している表象文化論研究室で事務員の方に留学の旨を伝え、いただいた用紙にコース主任と学科主任の先生からハンコを頂きました。それを後期教養教務課に提出しました。留学支援係の方にも別の資料を提出しました。

■ 語学関係の準備/Language preparation :

英語で開講されている授業をいくつかとっていました。また、留学が近づいてきたタイミングでは焦って

DMM 英会話の試用キャンペーンなども試しましたが、結局あまり勉強しませんでした。昔取った TOEFL のスコアは 82 点でしたが、留学直前に多少は英語力も上がったろうとタカをくくって再受験したところ、80 点でした。もう一生受けるものかと苦々しい思いを抱えて留学を迎えました。

費用・奨学金に関すること/About expenses and scholarships to participate in studying abroad

■参加するために要した費用/Expenses of participation :	
航空費/Airfare	220,000 円/JPY
派遣先への支払い(授業料・施設利用料など)/Payment to host institution (tuition, facilities fee, etc.)	5,000 円/JPY
教科書代・書籍代/Textbook / Book	12,000 円/JPY
海外留学保険料(東京大学指定のもの)/Overseas travel insurance fee (designated by UTokyo)	30,000 円/JPY
保険・社会保障料(留学先で必要だったもの)/Insurance and/or social security (required by host institution/region/country)	40,000 円/JPY
■その他、補足等/Additional comments :	

■留学先での毎月の生活費/Monthly cost of living during the study abroad period :	
家賃/Rent	150,000 円/JPY
食費/Food	50,000 円/JPY
交通費/Transportation	15,000 円/JPY
娯楽費/Entertainment/Leisure	45,000 円/JPY
■その他、補足等/Additional comments :	
生活必需品等の購入で 30,000 円ほど。	

■留学のための奨学金の受給有無/Scholarships for study abroad :	
受給した。	
■奨学金の支給機関・団体名等/Name of the source of the scholarships :	
JASSO	
■受給金額(月額)/Monthly stipend :	
70,000 円	
■受給金額についての補足等/Additional comments about the monthly stipend :	
■奨学金をどのように見つけたか/How did you find the scholarships? :	
大学(本部)からの紹介	

今後の予定について/About your future plans

■留学先で履修した授業科目のうち、単位認定申請をする(予定のもの)/The subjects for which you plan to (are planning to) transfer credit to UTokyo :	
Intro to Social Issue Theatre/3,	

Feminist & Gender Theory/3 Sexuality in Modern Europe/3, Intro to Political Science/3
■ 留学前に取得済みの単位数/Number of credits earned at UTokyo BEFORE your study abroad :
58 単位/credit(s)
■ 留学先で取得し、単位認定申請を行う(予定の)単位数/Number of credits earned and (planned to be) transferred to UTokyo :
8 単位/credit(s)
■ これから本学で取得予定の単位数/Number of (expected) credits to be earned on return :
12 単位/credit(s)
■ 卒業/修了予定/(Expected) year/month of graduation :
2020 年 3 月

留学を振り返って/Reflection

■ 留学の意義、その他所感/Impact of the study abroad experience on yourself or your thoughts :
特に私の専攻に関してアメリカは非常に教育の質が高かったので、勉学の面で非常に有意義な留学でした。また、新たな価値観や文化に出会うことで、日本を超えてより多角的な物の見方を体得できたかなと思います。それから個人的に欧米の文化が楽しく好きだったので、単純に楽しい思い出を作れたのではないかなと思います。
■ 今後のキャリアに対する考え方や就職活動に与えた影響/Impact of the program on your thoughts for a career or job hunting :
キャリアについてはこれまで全く定まっていなかったですが、留学期間中たくさん勉強したことで、自分の専攻を仕事に活かしたいと確信しました。また、アメリカの文化的に、院に進む学生が多いのも影響していると思いますが、海外の院に進みたいと考えるようにもなりました。
■ 留学による今後のキャリア・就職活動へのメリット・デメリット/Merit/Demerit of studying abroad on your future career/job hunting :
日本の就職事情だけでなく、キャリアに関する様々な考え方を見聞きできるので非常にインスパイアリングだと思います。留学のと就活やインターンのタイミングだけ気をつけておきましょう。
■ 留学中に行った就職活動/Job hunting activities during study abroad :
学外の就職活動イベントに参加した、学会・セミナーに参加した。
■ 進路・就職先(就職希望先)/Career/Occupation (planned) :
公的機関、将来的には UN などの国際機関で仕事をしたいです。
■ 今後留学を考えている学生へのメッセージ、アドバイス/Any messages or advice for future participants :
楽しいですよ！ただ、アメリカはお酒が 21 歳からなので、そこだけ要注意です。イリノイ大学を選ぶ場合は、本校はパーティー校という異名を持つ大学なので、21 歳を超えていると非常に楽しめます。
■ 準備段階や留学中に役に立ったウェブサイト、出版物/Websites or publications which were useful while preparing for or during your time overseas :
イリノイ大学留学者たちが 2 代にわたってブログを書いているので、結構役に立つんじゃないかなーと思います！あと、向こうの日本人にルーツのある人たちのコミュニティは小さいけれど仲が良いので、たまに参加すると安心してワイワイ楽しめますよ！

東京大学 海外留学・国際交流プログラム報告書(3ヶ月以上1年未満用)

The University of Tokyo Study Abroad/Student Exchange Program Report Form (for programs from one semester to a year)

記入日/Date: 2019/5/19

■ID: A18025

■参加プログラム/Program: 全学交換留学

■プログラム情報/Program info.: <https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/go-global/ja/program-list-USTEP.html>

■派遣先大学/Host university: イリノイ大学アーバナ・シャンペーン校

■留学期間/Program period: 8/20/2018 ~ 5/10/2019

■東京大学での所属学部・研究科等/Faculty/Graduate School at UTokyo: 工学部都市工学科

■学年(留学開始時)/Year at the time of study abroad: 学部3年

■留学を決めるまでの経緯/How and why did you decide to study abroad?:

高校の頃から漠然と留学に憧れていた。東京大学入学後、留学説明会などに多々参加し、3年の後期からの留学を決意した。特に専門が始まってからは、3年の後期から留学する意義について考えることもあったが、同期と同じように卒業するのではつまらないし、高校からの長年の夢を叶えたいと思い、留学するに至った。

留学の時期について/About the timing of the study abroad period

■留学前の本学での修学状況/Academic status BEFORE the program:

2018年/Academic year / 学部3年/University year / S2学期まで履修/Completed semester

■留学中の学籍/Academic Status during the studying abroad/program:

留学

■留学後の本学での修学状況/Academic status ON RETURN:

2019年/Academic year / 学部3年/University year / A1学期から履修開始/Semester

■留学にあたってこの時期を選んだ理由/Reason for choosing this period to study abroad:

東京大学での専門課程が始まり、基本知識を得た状態で留学することで、留学先で専門性の高い授業を履修できる。また、留学後から卒業までの1年半に及ぶ東京大学在学中に、留学先で得た知見を織り交ぜながら学ぶことができる。

学習・研究について/About study and research

■留学先で履修した授業科目と単位数の詳細/Subjects taken and credits earned:

Introduction to City Planning/3,
The Modern American City/3,
Watershed Ecology and Planning/4,
Urban Design and Planning/4,
Shrinking Cities/4Guatemala Water Project II/3,
Environmental Issues Today/3,

Digital Photography 4 Everyone/3, HWP Implementation Trip/1
■ 留学中の学習・研究の概要/Overview of the study/research during study abroad :
スタイルは授業によって大きく異なるが、私はリーディング予習が毎回課される授業やグループワークの授業を各学期履修した。グループワーク型の授業では授業時間外に毎週ミーティングをする必要があった。
■ 留学先での 1 学期あたりの履修科目数と履修単位数/Number of subjects registered per semester and credits earned per semester :
4~6 科目/Subjects / 11~20 単位/credits
■ 1 週間あたりの学習・研究に費やした時間/Hours spent for study/research per week :
21 時間以上 時間/hours
■ 学習・研究以外の活動で取り組んだもの/Activities you took part in other than study/research :
スポーツ, 文化活動
■ 学習・研究以外の活動で取り組んだものの内容、または取り組まなかった理由/Details of the activities you chose, or the reason why you did not take part in any activity other than study/research :
勉強時間以外は、ジムでヨガやランニングをしたり、友達の家で映画鑑賞や料理をしたりして過ごした。また、GLOBE(Global Leaders: Orange and Blue Engagement)という大学のプログラムに参加し、それを通じた友達と過ごす時間が多かった。ハイライトとしては・Office of Inclusion and International Relation に協力してもらい、別の日本人留学生と一緒に手巻き寿司パーティーを主催したこと・アーバナ・シャンペーン市内で行われるハーフマラソンに参加したことが挙げられる。
■ 週末や長期休暇の過ごし方/How did you spend the weekends and vacations? :
週末は課題に取り組んだり、ジムに行ったり、友達とご飯に行くなどして過ごした。長期休暇(秋休み、冬休み、春休み)は、スペイン、エクアドル、グアテマラ、アメリカ国内の他都市へ旅行。

派遣先大学の環境について/About environment at the host institution

■ 設備/Facilities :
キャンパス内にはジムが2つ存在し、学生は無料で利用可能。室内プール、ジョギングトラック、ロッククライミングなどと充実している。また、平日は 6:00am-11:00pm 開館している。ダイニングホールはキャンパス内にいくつか複数存在する。場所によって品揃えや品数が異なる。
■ サポート体制/Support for students :
私自身はあまり利用しなかったが、ライティングセンター、試験前のストレス発散イベントや相談所などが存在し、サポートは手厚い。

プログラム期間中の生活について/About life during the program

■ 宿泊先の種類/Type of accommodation :
学生寮
■ 宿泊先の様子、どのように見つけたか/Environment around the accommodation and how did you find it :
オンキャンパスの学生寮 (Scott Hall)。受け入れ先大学のウェブサイトを参照し選択した。希望通りの寮 (Sherman と Daniel を希望していた)にはならなかったが、ジムが隣に位置し、比較的大きなダイニングホー

ルが近くに位置していることなどから、結果的には利便性が高く、満足できる寮だった。

■ 気候、大学周辺の様子、交通機関、食事等/Climate, environment around the institution, transportation, food, etc. :

気候: 冬は氷点下の日々が続く。厚手のコートが必須。荷物がかさばるのでダウンコートは出国後に親に送ってもらった。現地で新たに購入する友人もいた。交通機関: 学生証を持っているとバスが無料。大学周辺は複数のバス路線が存在し、便利である。特に冬場は頻繁に利用した。バイクシェアシステムも存在するが、積雪のため冬は使用できない。食事: 基本的に大学のダイニングホールを利用したが、週に2~3回ほど大学近くのレストランで友人と外食した。

■ お金の管理方法、現地の通貨事情/Management of money and situation about local economy :

クレジットカードとデビットカードを携帯した。イリノイ大学周辺では PNC バンクが多く存在し、口座開設をしている友人もいたが、アメリカ全土的に見ると店舗が少ないので、私は開設しなかった。しかし、保険金やイリノイ大学からの奨学金(Conference の参加費補助金など)はチェックで届くので、口座開設しておけば良かったと思う(口座を持つ友達に、チェックを代わりに換金してもらった)。

■ 治安、医療関係事情、心身の健康管理で気をつけたこと等、危機管理/Aspects of risk and safety management, local health care system, and any actions taken to maintain your health :

大学周辺の治安はあまり良くないと言われている(特にキャンパスの北側)。夜遅くは一人で歩かないようにした。また、日暮れから午前 6 時まで SafeRide を使うことができる。電話で SafeRide を申請すると無料で送迎してくれる。バス停が近くに存在しない友達の家で、夜遅くまでホームパーティーをした時に利用した。

留学前の準備・手続きについて/About preparations and procedures before studying abroad

■ 留学先への入学手続き/Procedures for enrollment required by the host institution :

東京大学での選考に通った後、イリノイ大学のウェブサイトで志望理由や授業履修希望などを入力する必要がある。東大からの選考結果を受け取った後すぐに取り組みはじめた。

■ ビザの手続き/Procedures to obtain visas :

J1 ビザを取得する必要がある。オンラインでの申請に加え、アメリカ大使館にて面接を受ける。面接後のビザ配送に要する時間などを考え、早めに準備するのが良い。

■ 医療関係の準備/Preparations or actions taken to maintain your health :

渡航前の予防接種をイリノイ大学から要求された。日本では、限られた病院でしか受けられない、病院側がワクチン取り寄せ期間を要する、複数回の接種が必要なワクチンが存在するなど、接種が困難なことが多いので、前もって確認すると良い。

■ 保険関係の準備/Preparations/procedures for insurance :

東京大学からの保険の他に、イリノイ大学が提供する保険に加入した。東京大学を通して加入した保険内容では、イリノイ大学が要求する項目を全て満たすことができず、2 つの保険に加入しなければならなかった。

■ 東京大学の所属学部・研究科(教育部)での手続き/Procedures required by faculties or graduate schools at UTokyo :

都市工学科事務室に留学届けを出した。単位互換についても質問した。

■ 語学関係の準備/Language preparation :

出発前は、Netflix などで英語の映画やドラマを見ていた。

費用・奨学金に関すること/About expenses and scholarships to participate in studying abroad

■参加するために要した費用/Expenses of participation :	
航空費/Airfare	200,000 円/JPY
派遣先への支払い(授業料・施設利用料など)/Payment to host institution (tuition, facilities fee, etc.)	65,000 円/JPY
教科書代・書籍代/Textbook / Book	10,000 円/JPY
海外留学保険料(東京大学指定のもの)/Overseas travel insurance fee (designated by UTokyo)	80,000 円/JPY
保険・社会保障料(留学先で必要だったもの)/Insurance and/or social security (required by host institution/region/country)	10,000 円/JPY
■その他、補足等/Additional comments :	

■留学先での毎月の生活費/Monthly cost of living during the study abroad period :	
家賃/Rent	85,000 円/JPY
食費/Food	65,000 円/JPY
交通費/Transportation	0 円/JPY
娯楽費/Entertainment/Leisure	6,000 円/JPY
■その他、補足等/Additional comments :	
大学寮に滞在。大学が提供する Meal Plan を購入。学生は市内のバスが無料で利用可能。	

■留学のための奨学金の受給有無/Scholarships for study abroad :	
受給した。	
■奨学金の支給機関・団体名等/Name of the source of the scholarships :	
JASSO	
■受給金額(月額)/Monthly stipend :	
80,000 円	
■受給金額についての補足等/Additional comments about the monthly stipend :	
■奨学金をどのように見つけたか/How did you find the scholarships? :	
大学(本部)からの紹介	

今後の予定について/About your future plans

■留学先で履修した授業科目のうち、単位認定申請をする(予定のもの)/The subjects for which you plan to (are planning to) transfer credit to UTokyo :	
Introduction to City Planning/3	
The Modern American City/3	
Watershed Ecology and Planning/4	
Urban Design and Planning/4Shrinking Cities/4	
Guatemala Water Project II/3	

■ 留学前に取得済みの単位数/Number of credits earned at UTokyo BEFORE your study abroad :
128.5 単位/credit(s)
■ 留学先で取得し、単位認定申請を行う(予定の)単位数/Number of credits earned and (planned to be) transferred to UTokyo :
21 単位/credit(s)
■ これから本学で取得予定の単位数/Number of (expected) credits to be earned on return :
60 単位/credit(s)
■ 卒業/修了予定/(Expected) year/month of graduation :
2021 年 3 月

留学を振り返って/Reflection

■ 留学の意義、その他所感/Impact of the study abroad experience on yourself or your thoughts :
<p>最も大きい変化は、向上心の高まりである。自分が慣れ親しんだ環境から離れ、学習や生活をする中で、東京(特に都市工学専攻の身として)や日本だったらどうであるかということを常に考えずにはいられなかった。そこから、場所による違いが生まれるのはなぜか、日本らしさとは何か、日本人として何を主張できるのかなどと、疑問が連鎖的に生じた。自分の慣れ親しんだ環境が盲点だらけでいることに気づいた。そして、それは恥だとか責任感だとかといった学習意欲を引き出す源となった。また、修士課程や博士課程の人と議論をしたり、遊びに出かけたりすることが多かったが、彼らの知見の深さ、論理的思考力、リーダーシップ、人生観に日々刺激を受けずにはいられなかった。彼らに対する尊敬や憧れもまた、向上心を掻き立てるきっかけとなった。そして、この一年で英語能力は大きく上達したものの、正直、最後まで劣等感が拭いきれなかった。授業で自分の意見を発するのをためらったり(日本語だったら手を挙げていたのという悔しさ)、さりげない会話が聞き取れなかったり、エッセイで文法上の指摘をたくさん受けたりした。振り返ってみれば、こうした劣等感というものは、(英語の域を超えて)成長する方向へと自分の背中を押してくれていたのかもしれない。恥や責任感、尊敬や憧れ、劣等感、これらの感情に付きまとわれたこの 1 年間、自分を更に磨きたい、成長したいという向上心は高まった。この高まった向上心をいかに今後も行動に移していくか、また、向上心をどう保ち、高めていくかは、留学後の自分次第である。留学での貴重な経験を思い返し、貪欲に成長し続けたい。</p>
■ 今後のキャリアに対する考え方や就職活動に与えた影響/Impact of the program on your thoughts for a career or job hunting :
海外の大学院進学を考え始めるようになった。
■ 留学による今後のキャリア・就職活動へのメリット・デメリット/Merit/Demerit of studying abroad on your future career/job hunting :
研究職を望む私にとっては、留学したという事実より、留学で自分がどう成長できたかが最も重要になってくる。周りの大多数の学生とは異なり、学部時代に留学し、アメリカ都市の知見を深められたことは、今後の研究や学習にも有利に働くと思う。イリノイ大学で履修した授業の担当教員やクラスメイトとの繋がりは今後のキャリアにもメリットになると思う。
■ 留学中に行った就職活動/Job hunting activities during study abroad :
いずれも行っていない。
■ 進路・就職先(就職希望先)/Career/Occupation (planned) :
研究職

■ 今後留学を考えている学生へのメッセージ、アドバイス/Any messages or advice for future participants :

留学の具体的な意義を留学前に考えだすのは、とても難しい。留学の意義は留学中に変化し続けるし、より明瞭なものへとになっていく。留学の意義を留学前に考えなくても良いというわけではないが、その考え出した意義が漠然としたものであっても、留学を躊躇わなくても良いと思う。留学前に堅固な留学意義を見出すよりも、留学中に考え続け、意義を作りあげていく過程の方が重要であると思う。

■ 準備段階や留学中に役に立ったウェブサイト、出版物/Websites or publications which were useful while preparing for or during your time overseas :

イリノイ大学留学記:<http://ryugakuki.hatenablog.com> 東京大学の Go Global Web サイトの留学体験記



東京大学 海外留学・国際交流プログラム報告書(3ヶ月以上1年未満用)

The University of Tokyo Study Abroad/Student Exchange Program Report Form (for programs from one semester to a year)

記入日/Date: 2019/5/16

■ID: A18026

■参加プログラム/Program: 全学交換留学

■プログラム情報/Program info.: <https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/go-global/ja/program-list-USTEP.html>

■派遣先大学/Host university: イリノイ大学アーバナ・シャンペーン校

■留学期間/Program period: 8/20/2018 ~ 5/10/2019

■東京大学での所属学部・研究科等/Faculty/Graduate School at UTokyo: 経済学部経営学科

■学年(留学開始時)/Year at the time of study abroad: 学部3年

■留学を決めるまでの経緯/How and why did you decide to study abroad?:

兼ねてから、海外生活をしてみたいという漠然とした思いがあった。その後、統計学・コンピューターサイエンスに興味を持ち、それらの学問で世界ランキングが高い大学で英語で勉強したいという思いが強くなった。

留学の時期について/About the timing of the study abroad period

■留学前の本学での修学状況/Academic status BEFORE the program:

2018年/Academic year / 学部3年/University year / S2学期まで履修/Completed semester

■留学中の学籍/Academic Status during the studying abroad/program:

留学

■留学後の本学での修学状況/Academic status ON RETURN:

2019年/Academic year / 学部4年/University year / S2学期から履修開始/Semester

■留学にあたってこの時期を選んだ理由/Reason for choosing this period to study abroad:

大学2年の時も応募を考えていたが、準備不足だった上に、勉強したい分野が決まっておらず大学2年の時は応募をしなかった。大学3年の場合、卒業年度を遅らせることなく卒業できる可能性があることも魅力的だった。

学習・研究について/About study and research

■留学先で履修した授業科目と単位数の詳細/Subjects taken and credits earned:

STAT385 Statistical Programming Methods /3
 CS398 Deep Learning/3
 STAT420 Methods of Applied Statistics/3
 STAT429 Time Series Analysis/3
 STAT430 Machine Learning Financial Data/3
 STAT431 Applied Bayesian Analysis /3
 STAT432 Basics of Statistical Learning /3

STAT448 Advanced Data Analysis/3
■ 留学中の学習・研究の概要/Overview of the study/research during study abroad :
<p>私は統計学、コンピューターサイエンスの授業のみしか取っていないが、授業は基本レクチャー形式で稀にディスカッションがある。予習は不要だが、毎週毎授業で宿題が出る。私が履修していた CS398 Deep Learning と STAT430 Machine Learning Financial Data では一つの宿題で 10 時間費やすのが標準的と教授に言われていた。成績は宿題、テスト、グループプロジェクトによりつけられる。私が履修していた授業では 6 つの授業でグループプロジェクトが課されていた。自分でグループメンバーを見つけ、一緒にプロジェクトに取り組む。</p>
■ 留学先での 1 学期あたりの履修科目数と履修単位数/Number of subjects registered per semester and credits earned per semester :
4~6 科目/Subjects / 11~20 単位/credits
■ 1 週間あたりの学習・研究に費やした時間/Hours spent for study/research per week :
21 時間以上 時間/hours
■ 学習・研究以外の活動で取り組んだもの/Activities you took part in other than study/research :
取り組んでいない。
■ 学習・研究以外の活動で取り組んだものの内容、または取り組まなかった理由/Details of the activities you chose, or the reason why you did not take part in any activity other than study/research :
<p>授業の負担がかなり重かったことに加え、就活を少ししていたため、他のものに取り組む時間はあまりなかった。バーやパーティーには、それなりに行く時間はあった。</p>
■ 週末や長期休暇の過ごし方/How did you spend the weekends and vacations? :
友達とアメリカ旅行。

派遣先大学の環境について/About environment at the host institution

■ 設備/Facilities :
<p>図書館、ジム、wifi は非常に充実している。食堂のご飯は、好き嫌い分かれるが、食べれないわけではない。非常に高カロリーなので、気をつけるべし。</p>
■ サポート体制/Support for students :
<p>英文を書く際のサポートや、現地生と留学生のバディー制度、留学生用のオリエンテーション、授業履修のアドバイザーとサポート体制はしっかりしている。</p>

プログラム期間中の生活について/About life during the program

■ 宿泊先の種類/Type of accommodation :
学生寮
■ 宿泊先の様子、どのように見つけたか/Environment around the accommodation and how did you find it :
大学からの案内

■ 気候、大学周辺の様子、交通機関、食事等/Climate, environment around the institution, transportation, food, etc. :
<p>冬は非常に寒くなる。現地地で防寒具を購入した。大学は非常に治安が良く、バーやレストランが沢山ある。アジア系のレストランやショップがたくさんあるので、日本食が恋しくなることはなかった。深夜 2:50 ぐらいまでバスがある。バスも治安が良い。また、uber を利用することも多々あった。</p>

<p>■ お金の管理方法、現地の通貨事情/Management of money and situation about local economy :</p> <p>Cash passport というデビットカードを使用した。</p>
<p>■ 治安、医療関係事情、心身の健康管理で気をつけたこと等、危機管理/Aspects of risk and safety management, local health care system, and any actions taken to maintain your health :</p> <p>特になし。</p>

留学前の準備・手続きについて/About preparations and procedures before studying abroad

<p>■ 留学先への入学手続き/Procedures for enrollment required by the host institution :</p> <p>イリノイ大学からメールで指示があるので、それに従うのみ。</p>
<p>■ ビザの手続き/Procedures to obtain visas :</p> <p>VISA は J1 ビザというものを申請しました。VISA 取得前に SEVIS fee というものを支払う必要がある。VISA の申請は時間がかかるため、前似ってやる方が良いと思う。</p>
<p>■ 医療関係の準備/Preparations or actions taken to maintain your health :</p> <p>出発前に東大の保健センターでワクチンの接種履歴を英文で記入してもらった。接種ができていないものは、イリノイ大学についてからでも予防接種できる。</p>
<p>■ 保険関係の準備/Preparations/procedures for insurance :</p> <p>大学から加入が義務付けられている学研災付帯海外留学保険とイリノイ大学で加入が義務付けられている保険両方に加入した。</p>
<p>■ 東京大学の所属学部・研究科(教育部)での手続き/Procedures required by faculties or graduate schools at UTokyo :</p> <p>留学届許可願、ゼミの単位分割申請を行った。</p>
<p>■ 語学関係の準備/Language preparation :</p> <p>TOEFL を受験する 1ヶ月前に過去問を 3 年分ほど解いた。</p>

費用・奨学金に関すること/About expenses and scholarships to participate in studying abroad

<p>■ 参加するために要した費用/Expenses of participation :</p>	
航空費/Airfare	300,000 円/JPY
派遣先への支払い(授業料・施設利用料など)/Payment to host institution (tuition, facilities fee, etc.)	1,400,000 円/JPY
教科書代・書籍代/Textbook / Book	10,000 円/JPY
海外留学保険料(東京大学指定のもの)/Overseas travel insurance fee (designated by UTokyo)	100,000 円/JPY
保険・社会保障料(留学先で必要だったもの)/Insurance and/or social security (required by host institution/region/country)	70,000 円/JPY
<p>■ その他、補足等/Additional comments :</p> <p>生活費、旅行費: 1,500,000 円、SEVIS Fee, VISA: 40,000 円</p>	

<p>■ 留学先での毎月の生活費/Monthly cost of living during the study abroad period :</p>	
家賃/Rent	70,000 円/JPY
食費/Food	60,000 円/JPY
交通費/Transportation	10,000 円/JPY

娯楽費/Entertainment/Leisure	50,000 円/JPY
■その他、補足等/Additional comments :	

■留学のための奨学金の受給有無/Scholarships for study abroad :	
受給した。	
■奨学金の支給機関・団体名等/Name of the source of the scholarships :	
JASSO	
■受給金額(月額)/Monthly stipend :	
80,000 円	
■受給金額についての補足等/Additional comments about the monthly stipend :	
■奨学金をどのように見つけたか/How did you find the scholarships? :	
大学(本部)からの紹介	

今後の予定について/About your future plans

■留学先で履修した授業科目のうち、単位認定申請をする(予定のもの)/The subjects for which you plan to (are planning to) transfer credit to UTokyo :	
STAT385 Statistical Programming Methods /3 CS398 Deep Learning/3 STAT420 Methods of Applied Statistics/3 STAT429 Time Series Analysis/3 STAT430 Machine Learning Financial Data/3 STAT431 Applied Bayesian Analysis /3 STAT432 Basics of Statistical Learning /3 STAT448 Advanced Data Analysis/3	
■留学前に取得済みの単位数/Number of credits earned at UTokyo BEFORE your study abroad :	
44 単位/credit(s)	
■留学先で取得し、単位認定申請を行う(予定の)単位数/Number of credits earned and (planned to be) transferred to UTokyo :	
24 単位/credit(s)	
■これから本学で取得予定の単位数/Number of (expected) credits to be earned on return :	
20 単位/credit(s)	
■卒業/修了予定/(Expected) year/month of graduation :	
2021 年 3 月	

留学を振り返って/Reflection

■留学の意義、その他所感/Impact of the study abroad experience on yourself or your thoughts :	
私は当初の高いレベルの統計学、コンピューターサイエンスを英語で勉強したいという目的を達成できたので、非常に満足している。しかし、それだけでなく、自分を見つめ直すことができ本当に良かった。元々	

は経済学部を卒業したあとは、コンサルティング業界や金融業界を志望していたが、アメリカでできた友達や学業に本気で専念した経験のおかげで、情報系の大学院や IT 業界に行きたいと思うようになった。

■今後のキャリアに対する考え方や就職活動に与えた影響/Impact of the program on your thoughts for a career or job hunting :

前述した通り、学業に専念した経験・友達の影響で、将来のキャリアが 180 度転じた。私は、この留学を通じ、統計学という分野が好きになり、今後も研究を続けたいと思うようになり、それが可能な企業を探すようになった。

■留学による今後のキャリア・就職活動へのメリット・デメリット/Merit/Demerit of studying abroad on your future career/job hunting :

メリット:自分を見つめ直す機会になる。何かの学問に本気で集中することで、研究という選択肢が見えて来る可能性がある。デメリット: 言語や就労の制約でインターンなどの機会が少ない。また、日本の就活生との関わりが減るので、情報不足になる。

■留学中に行った就職活動/Job hunting activities during study abroad :

学外の就職活動イベントに参加した。留学先から日本の新卒採用・インターンシップなどに応募・受験した。

■進路・就職先(就職希望先)/Career/Occupation (planned) :

民間企業、データサイエンティスト

■今後留学を考えている学生へのメッセージ、アドバイス/Any messages or advice for future participants :

留学生活は、ほんとうに人それぞれです。どのような、留学生活にしたいのか、それを忘れずに留学生生活を過ごすの良いと思います。

■準備段階や留学中に役に立ったウェブサイト、出版物/Websites or publications which were useful while preparing for or during your time overseas :

特になし。